

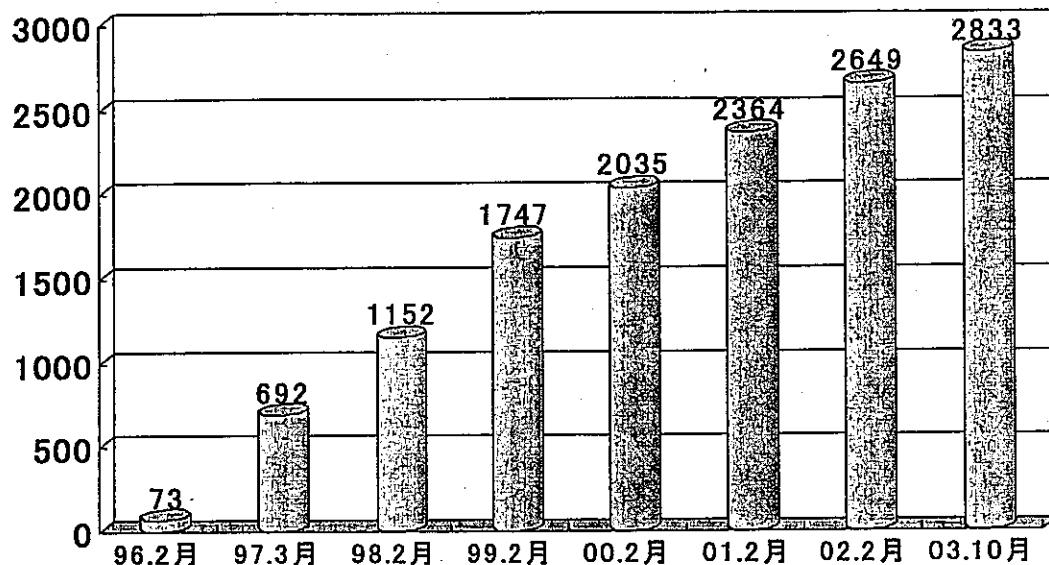


GPN会員数の増加

日本でも最大規模の広範なネットワーク組織

会員数：2,876団体（2005年1月現在）

- 企業 2,246(広範な業種の大中小企業)
- 行政 353(全47都道府県、300市町村、等)
- 民間団体277(NGO、環境団体、生協、等)



GPNの普及促進活動



第6回グリーン購入大賞表彰式



ニュースレター



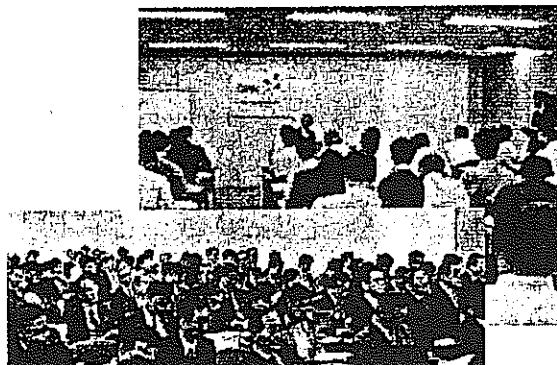
子ども向け啓発冊子



経済産業大臣賞受賞
リコーの浜田会長



第6回審査委員長
天野祐吉氏



フォーラム・セミナー開催



GPNホームページ上の製品・サービス情報

全体で毎月
約50万PV

16分野、1万を
超える製品環境
情報

多様な製品・サー
ビス400の情報

グリーン購入法に適合
する2万製品の情報
(環境省委託)

グリーン購入ネットワーク Green Purchasing Network

環境に取り組む
230のホテル・
旅館の情報

グリーン購入法
データベース

GPN
データベース

GO

製品一覧表示

環境条件設定

製品絞込(縦軸)

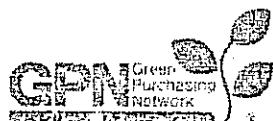
表示項目絞込(横軸)

日本で売られているほとんどの主要製品を網羅
各製品分野の市場の全体状況を把握できる
⇒ 市場把握による適切な購入基準設定

Copyright © 2002 香港大學出版社有限公司 (UPHK) All Rights Reserved.

GPN Green Purchasing Network

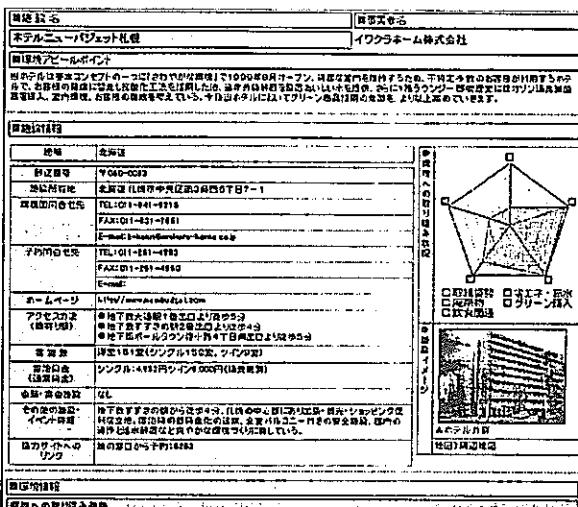
GPNデータベース 掲載商品詳細データ例



GPNエコチャレンジホテル旅館データベース



89のチェック項目をレーダーチャート化して表示。各ホテルの取組レベルが一目でわかる。



第三次環境基本計画策定に向けた考え方 「環境と経済の好循環」に向けて

「市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みづくり」

- ・消費者、行政機関、事業者などあらゆる経済主体が「グリーン購入」を実践することが必要不可欠。
 - ・行政機関の購買力は市場の2割を占める。これを強力なテコに「市場において環境の価値が積極的に評価される」ことを推進すべき。
 - ・製品・サービスや事業者の評価基準や情報提供は、国自らだけでなく、機動性や先進性を発揮しやすい民間のガイドラインや基準、環境ラベルの活用を促進・支援。



第三次環境基本計画策定に向けた考え方

「環境と経済の好循環」に向けて

「市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みづくり」

- 製造事業者⇒販売事業者⇒購入者のそれにインセンティブ(経済性、利便性、社会的名誉など)が働くような仕組みが重要。
- 環境への取組や商品の情報公開は、比較可能性が高ければグリーンな競争の大きなモチベーションになる。
- 国民への普及啓発活動は、全国的キャンペーンだけでなく、地域に根ざした「身近な」「顔の見える」取組も重要。



第三次環境基本計画策定に向けた考え方

「環境保全の人づくり・地域づくりの推進」

- 小中高校での環境教育を各省が連携して強力に推進。
- 特に、各学科、消費者教育、職業教育と環境教育を結びつけ、「持続可能な生産と消費」教育を推進し、責任ある行動ができる人材を育成。
- 環境教育を担う人材として、教職員の研修の仕組みづくりが必要。
 - NPOや企業での実地研修も効果的
- 企業の人材を教育で積極活用すべき。
 - 企業側も社会貢献、社内人材育成、モラル向上
 - 地域で産官民学の学びあいコミュニティの形成



国際グリーン購入ネットワーク(IGPN) International Green Purchasing Network

<経緯>

- ・ グリーン購入仙台宣言(2004年10月)においてIGPN設立を謳う
- ・ 2005年4月、IGPN設立

<目的>

- ・ 世界的にグリーン購入を普及する
- ・ グリーン購入の情報やノウハウを国際的に共有化する
- ・ グリーン購入の取組をグローバルな視点で調和させる



IGPNの運営体制

カウンシル(Council)

- ・ グリーン購入ネットワーク(GPN)
- ・ イクレイ(ICLEI)－持続可能性を目指す自治体協議会
- ・ スウェーデン環境管理協議会
- ・ 北米グリーン購入イニシアティブ
- ・ 韓国グリーン購入ネットワーク
- ・ グリーン購入ネットワークマレーシア

アドバイザー会議(Advisory Board)

国連、国連環境計画(UNEP)、アジア生産性機構(APO)、世界工コラベリングネットワーク(GEN)、イギリス環境庁、アメリカ環境保護庁、ニュージーランド環境省、タイ環境協会、(以下日本)環境省、経済産業省、仙台市、日本経済団体連合会、日本環境協会、(予定)中国環境保護総局

IGPNの活動内容

1. 世界各地の取組み事例、最新動向の収集、発信

優れた取組事例やノウハウ、購入指針・基準、研究成果、最新動向などの情報をホームページやメールを通じて世界に発信

2. 地域ごとのワークショップの開催

アジア地域などでワークショップやセミナーを開催。グリーン購入の普及啓発とグリーン購入推進組織づくりを行う。

3. 世界規模の国際会議の定期開催

国際会議を定期開催する。2006年にバルセロナで開催予定。

4. 国際的に活用できるツールの共同開発

中長期的に、国際的に調和したグリーン購入指針の開発、商品データベースの構築、グリーン購入の効果測定手法や研修用教材等の開発を行う。

世界中の情報をウェブサイトで発信

The International Green Purchasing Network (IGPN) is an organization which promotes Green Purchasing around the globe by coordinating those who take the initiative in implementing Green Purchasing toward sustainable consumption and production. The network consists of international organizations, businesses, governmental organizations, local authorities and NGOs.

WHAT'S NEW

- ◆ IGPN launched on April 25
(Click to see the Press Release).
(Click to see the Proclamation).
- ◆ SENDAI DECLARATION on Green Purchasing

GLOBAL ACTIVITIES

Here you will find a sample page of the Matrix of Global Activities for Green Purchasing, which was developed as a tool to compare and contrast activities of various organizations around the globe.

This sneak preview of the matrix (table) shows a select few organizations that are working closely with IGPN. A matrix that includes all members of IGPN is planned for the very near future. >> detail

ABOUT GPN

The section introduces the IGPN mission, outline of activities and the organizational structure describing the roles of each respective body.



第三次環境基本計画策定に向けた考え方 「国際的枠組みやルールの形成への貢献」

- 日本は政府も民間もグリーン購入・調達のトップランナー
- 国境を超えたサプライチェーンを通じてグリーン購入・調達を徹底・促進し、東アジアやアジア各国の産業活動のグリーン化に貢献
 - 例: 合法で持続可能な森林から木材・紙を調達
- 日本主導で設立されたIGPNを活用・支援し、世界的な情報共有、アジア各国での普及啓発、国際的に調和した指針やルール形成に貢献